

一般社団法人 島根県臨床検査技師会  
平成 30 年度  
定期総会議案書

目 次

総会開催通知・総会次第	i
島臨技表彰	ii
議案	
平成 29 年度経過報告	1
平成 29 年度決算報告	4
会計監査報告	7
定款・細則の変更	8
その他	
活動報告	9
平成 30 年度予算	28
学術部門長・副部門長	29
表彰	30
会員状況	31
賛助会員	33



一般社団法人

島根県臨床検査技師会

平成 30 年 5 月 28 日

会員各位

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

会 長 三 島 清 司

## 平成 30 年度 定期総会開催通知

定款第 16 条により、平成 30 年 6 月 10 日（日）10 時 30 分より 島根大学医学部  
附属病院 ゼブラ棟 カンファレンスルームだんだん（出雲市）において、一般  
社団法人 島根県臨床検査技師会「平成 30 年度 定期総会」を開催しますので、会  
員各位の出席を要請します。

### 定期総会 次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出、書記任命、議事録署名人選出
4. 議 事
  - 1) 第 1 号議案 平成 29 年度経過報告
    - (1) 総 括
    - (2) 総務部
    - (3) 企画部
    - (4) 学術部
    - (5) 経理部
    - (6) 西部地区
  - 2) 第 2 号議案 平成 29 年度決算報告
  - 3) 第 3 号議案 会計監査報告
  - 4) 第 4 号議案 定款・細則の変更
5. 報告事項
  - 1) 平成 30 年度予算
  - 2) 平成 30 年度 学術部門長・副部門長
6. 議長、書記解任
7. 表彰式
8. 閉会の辞

## 表 彰

(敬称略)

一般社団法人島根県臨床検査技師会 永年職務精励者

氏 名	施設名
向田 敦美	大田市立病院
米山 泉	ヘルスサイエンスセンター島根
大峠 祐子	浜田医療センター
青山 裕一	出雲徳洲会病院
八澤 ひろみ	町立奥出雲病院
奥井 富美子	松江赤十字病院
藤原 誠	雲南市立病院
安達 由美	松江生協病院
藤原 富美江	出雲市民病院
佐藤 悦子	雲南市立病院
境 洋子	松江市立病院
天野 由美子	島根県立中央病院メディエンス検査室
湯原 ちはる	高鳥クリニック
徳田 憲治	益田赤十字病院

順不同

## 【第1号議案】

## 平成29年度経過報告

### 総括

少子高齢化が進む中、医療・介護を取り巻く環境は大きく、そして急速に変化している。その一環として2025年を目途に「地域包括ケアシステム」の整備が進められている。医療スタッフの一員である臨床検査技師も活動の場をこれまでの検査室から病院全体へ、そして地域へと拡大していく必要がある。

このような背景の中で平成29年度は役員改選があり、5月より新たなメンバーでの船出となった。学術や公益活動については従来の事業を継続しながら、会員の皆さんに自分たちの置かれている現状を認識し、問題意識を持っていただくことが重要と考えた。まずは施設責任者の方々を対象に「これからの臨床検査室に求められるもの ～今回の法改正を踏まえて～」と題して奥田 勲先生(i-Laboratory LLP)に講演いただいた。今、臨床検査技師に何が求められ、それにどう応えるべきかについて考える機会となった。本講演内容は施設責任者を通じて是非とも各施設の会員へ周知いただきたい。

本会は会員の3分の1が50歳以上、さらに4分の1が55歳以上という現状である。今後数年で急速に世代交代が進んでいくことが予想される。ベテラン技師の知識や経験、技術を若手へ継承していく取り組みが重要な時期である。しかし、今年度は島臨技主催の研修会の開催件数が例年より少なく、生涯教育の場を十分に提供できなかったことは残念であり、お詫び申し上げます。一方、日臨技が開催する「認知症対応力向上講習会」、「地域ニューリーダー育成講習会」、「医療現場における職能向上の為に検査技師育成講習会」の各政策的講習会には参加者を推薦、派遣した。今後、参加者を中心に島臨技においても随時研修会が開催される予定である。これらも含め、平成30年度以降は活発な学術活動を展開していきたい。

精度管理事業については今年度より新たに日臨技システム(JAMTQC)を利用し、ISO15189にも対応できる評価方法や報告形式を整備した。6月には医療法等の改正により医療機関にも検体検査の精度の確保が法的に求められることとなり、精度管理の重要性が増している。本事業は実検体に則した試料により実施する外部精度管理であり、今後も継続するとともに、会員不在の施設にも参加いただけるよう関係機関に働きかけていきたい。

「島根医学検査」の発行や「第6回島根医学検査学会」の開催、「検査と健康展」の開催や「浜田健康フェスティバル」への参画などの公益事業については会員や賛助会員の皆様のご協力により当初計画通り実施することができた。

2019年11月には日臨技中四国支部医学検査学会を本県担当で開催する。それに向けた実行委員会を立ち上げた。平成30年度からは具体的な準備を開始することになる。全ての会員の皆様の学会ならびに技師会活動への一層のご理解とご協力をお願いする次第である。

### 総務部

平成29年度は、「一般社団法人 島根臨床検査技師会」として5年目にあたり、前年の経験をもとに業務を進めていった。

平成29年度定期総会を、平成29年5月28日(日)に島根県立中央病院大研修室で開催し、

「平成 28 年度経過報告」「同決算報告」「新役員」について審議し、承認された。

施設責任者会議、新年賀会を平成 30 年 1 月 20 (土) に「ホテル白鳥」で開催し、多くの会員、賛助会員の皆様に参加していただいた。また島臨技のホームページをリニューアルし、今まで島臨技として対応の出来なかった求人揭示版を設け、行事日程をカレンダーで確認できるようになった。皆様に大いに活用して頂きたい。

広報としては、島臨技ニュースを No149～151 まで 3 回発行した。事業計画や行事報告、研修会報告、役員紹介が主な内容であったが、今年度厚生労働大臣表彰を受賞された北尾前会長のコメントなども掲載した。

## 企画部

4 月 9 日 (日)、イオンモール出雲で行われた子宮頸がん予防啓発活動 (LOVE49) に共催として参加した。パンフレット配布、子宮頸がんに関するアンケート、顕微鏡体験を行い、癌の正しい知識や子宮頸がん健診を普及させることに協力した。

10 月 22 日 (日)、技師会主催の「検査と健康展」をイオンモール出雲で開催した。健康チェックコーナー (骨密度測定、血管年齢測定、肺活量測定)、医師による無料相談、白衣で写真撮影、パンフレット配布を行い、幅広い年齢層に健康チェックを受けて頂くことができた。骨密度測定、血管年齢測定は、今年度で 3 回目、肺活量測定は初めての企画だった。肺活量測定は病院でしているのと同じような声かけで施行したので、来場者には検査技師らしい面を見て頂けたと思う。また、実務委員の丁寧な測定と結果説明に満足された方も多かった。希望者には医師による健康相談もできたので、大変喜んで頂けた。来場者の中には臨床検査技師という職種に興味を示し、いろいろな質問をされる方もおられた。昨年に引き続き、今年も、「臨床検査技師」をアピールできる良い機会になった。

## 学術部

平成 29 年度の学術活動は島臨技研修会の開催、精度管理調査、島根医学検査の発刊を中心に取り組んだ。

島臨技主催の生涯教育研修事業 (部門研修会) は 10 回開催と前年度と同数開催した。しかし、各部門長並びに実務委員など関係者の努力により、各部門で内容の濃い研修会が企画され開催でき、多数の会員の皆さんに参加いただいた。

精度管理事業については、かねてより懸案であった日臨技精度管理都道府県システムを導入した。精度管理委員長をはじめ、担当した各部門長の皆様には初期設定等大変なご苦勞をお掛けしたが、出来上がった報告書は大変見やすくなり、当会精度管理事業が合理化された年であった。

第 6 回島根県医学検査学会は、前年同様出雲市で開催した。演題数は 11 演題と昨年度よりやや少ない演題数であったが、活発な質疑など多数あり充実した会になった。また、昨年同様に精度管理報告会と同日開催し、約 100 名の参加者があり盛会裏に行われた。

「島根医学検査 Vol.45」を発刊することができた。投稿論文数は昨年度より少なかったが、充実した会誌が発刊できたと思われる。今後も多くの会員の投稿を期待したい。

## 経理部

今年度より、日臨技の「精度管理事業・データ標準化事業システム（JAMTQC）」を使用している島臨技精度管理事業運営となり、初期設定等でのまとまった出費があった。しかし、担当者の今後の負担減と合理化のために、有効な出費であったと思われる。

また役員改選の年にあたり、登記等の手続きに必要な経費がかかったものの、それ以外は軒並み前年度より出費の減少が見られた。特に学術活動費の減少が顕著であり、予算額の半分以下の決算額となった。しかし、裏を返せば学術活動費の減少は研修会収入の減少にも繋がっており、その一因として例年より研修会開催数の減少が考えられるため、来年度はもう少し活発な学術活動を期待したい。

最後に、今年度も各方面でご協力頂いた企業、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

## 西部地区

公益活動として、10月22日（日）に浜田市健康フェスティバルに参画した。スタッフ6名にて34名に血圧脈波検査と検査説明を行った。

また、第6回島根県医学検査学会を出雲市の出雲市民会館にて、精度管理報告会と同日開催した。一般演題が11演題、参加者は99名が集まり充実した学会であった。

【第2号議案】

平成29年度 一般会計決算

平成29年4月1日より

平成30年3月31日まで

款	項	目	平成29年度 予 算 額	平成29年度 決 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入			3,810,000	3,968,000	△158,000	
	会 費 収 入	島 臨 技 会 費	3,010,000	3,108,000	△98,000	444名
		賛 助 会 員 会 費	800,000	860,000	△60,000	43社
事 業 収 入			1,740,000	1,597,390	142,610	
	事 業 収 入	広 告 収 入	300,000	340,000	△40,000	島根医学検査
		研 修 会 参 加 費	400,000	187,500	212,500	
		精 度 管 理 参 加 費	240,000	229,000	11,000	40施設
		助 成 金	800,000	840,890	△40,890	日臨技助成金
雑 収 入	雑 収 入	雑 収 入	10,000	18,476	△8,476	預金利息、事務手数料他
繰 越 収 入	繰 越 収 入	前 年 度 繰 越 金	3,295,645	3,295,645	0	
収 入 合 計			8,855,645	8,879,511	△23,866	

支 出 の 部

款	項	目	平成29年度 予 算 額	平成29年度 決 算 額	増 減	備 考
事 務 費			3,380,000	2,621,014	758,986	
	庶 務 費		1,970,000	1,910,757	59,243	
		役 員 報 酬	300,000	294,000	6,000	
		人 件 費	1,100,000	1,099,174	826	事務職員人件費
		消 耗 品 費	300,000	166,011	133,989	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通 信 費	200,000	134,663	65,337	電話、インターネット、切手他
		備 品 費	170,000	149,688	20,312	コピー機リース料
		管 理 諸 費	70,000	67,221	2,779	支払い手数料、登録諸費用
	会 議 費		860,000	234,487	625,513	
		会 議 費	60,000	46,995	13,005	理事会他
		旅 費 交 通 費	800,000	187,492	612,508	
	事 務 所 費	事 務 所 費	500,000	472,282	27,718	事務所家賃、光熱水道費
	雑 費	雑 費	50,000	3,488	46,512	
事 業 費			4,270,000	2,841,749	1,428,251	
	総 会 費	総 会 費	100,000	98,120	1,880	議案集、会場費、記念品他
	精 度 管 理 費	精 度 管 理 費	700,000	741,339	△41,339	試料代、発送料、実務委員日当
	学 術 活 動 費		1,650,000	947,213	702,787	
		学 術 活 動 費	1,200,000	554,813	645,187	研修会、県学会
		会 誌	450,000	392,400	57,600	島根医学検査
	広 報 活 動 費		1,400,000	935,357	464,643	
		島 臨 技 ニ ュ ー ス	350,000	230,720	119,280	年3回発行
		広 報 活 動 費	550,000	407,764	142,236	HPRリニューアル、維持管理
		地 域 活 動 費	500,000	296,873	203,127	検査と健康展、健康フェスティバル、他
	組 織 強 化 費		420,000	119,720	300,280	
		厚 生 費	300,000	79,072	220,928	会員慶弔費、新年賀会
		組 織 強 化 費	120,000	40,648	79,352	
予 備 費	予 備 費	予 備 費	400,000	0	400,000	
支 出 合 計			8,050,000	5,462,763	2,587,237	

区 分	平成29年度 予 算 額	平成29年度 決 算 額	増 減	備 考
収 入 額	8,855,645	8,879,511	△23,866	
支 出 額	8,050,000	5,462,763	2,587,237	
差 引 額	805,645	3,416,748	△2,611,103	

《学会準備金》 1,342,808円

《平成29年度末正味財産》 4,759,556円

# 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	6,258,748	6,046,645	212,103
流動資産合計	6,258,748	6,046,645	212,103
2.固定資産			
(1)特定資産			
学会準備積立資産	1,342,808	1,342,808	0
特定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
固定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
資産合計	7,601,556	7,389,453	212,103
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	2,842,000	2,751,000	91,000
流動負債合計	2,842,000	2,751,000	91,000
負債合計	2,842,000	2,751,000	91,000
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	4,759,556	4,638,453	121,103
(うち基本財産への充当額)			(0)
(うち特定財産への充当額)	(1,342,808)	(1,342,808)	(0)
正味財産合計	4,759,556	4,638,453	121,103
負債及び正味財産合計	7,601,556	7,389,453	212,103

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
(1) 経常収益			
受取会費	( 3,968,000 )	( 3,887,000 )	( 81,000 )
会費(正会員)	3,108,000	3,087,000	21,000
会費(賛助会員)	860,000	800,000	60,000
事業収益	( 756,500 )	( 1,372,000 )	( △ 615,500 )
広告収入	340,000	710,000	△ 370,000
研修会参加費	187,500	423,000	△ 235,500
精度管理参加費	229,000	239,000	△ 10,000
受取補助金等	( 840,890 )	( 1,178,660 )	( △ 337,770 )
補助金等	840,890	1,178,660	△ 337,770
その他収益	( 18,476 )	( 194,045 )	( △ 175,569 )
受取利息	58	131	△ 73
雑収入	18,418	193,914	△ 175,496
経常収益計	5,583,866	6,631,705	△ 1,047,839
(2) 経常費用			
庶務費	( 2,621,014 )	( 2,610,951 )	( 10,063 )
役員報酬	294,000	294,000	0
人件費	1,099,174	802,488	296,686
消耗品費	166,011	339,297	△ 173,286
通信費	134,663	170,887	△ 36,224
備品費	149,688	175,896	△ 26,208
管理諸費	67,221	0	67,221
会議費	46,995	45,629	1,366
旅費交通費	187,492	283,348	△ 95,856
事務所費	472,282	496,922	△ 24,640
雑費	3,488	2,484	1,004
事業費	( 2,841,749 )	( 3,811,871 )	( △ 970,122 )
総会費	98,120	79,896	18,224
精度管理費	741,339	577,314	164,025
学術活動費	554,813	991,285	△ 436,472
会誌	392,400	386,040	6,360
島臨技ニュース	230,720	486,333	△ 255,613
広報活動費	407,764	103,229	304,535
地域活動費	296,873	387,513	△ 90,640
厚生費	79,072	695,045	△ 615,973
組織強化費	40,648	105,216	△ 64,568
予備費	0	0	0
経常費用計	5,462,763	6,422,822	△ 960,059
当期経常増減額	121,103	208,883	△ 87,780
当期一般正味財産増減額	121,103	208,883	△ 87,780
一般正味財産期首残高	4,638,453	4,429,570	208,883
一般正味財産期末残高	4,759,556	4,638,453	121,103
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>4,759,556</b>	<b>4,638,453</b>	<b>121,103</b>

**【第 3 号議案】**

**監査報告書**

## 【第4号議案】

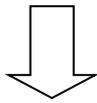
定款・諸規程変更について

「役員の報酬等及び費用に関する規定」

第3章 費用 第5条

6 宿泊料は1泊につき10,000円とし、次の場合に支給することができる。

- (1) 目的とする場所へ開始時刻のおおむね30分前までに到着するために、朝7時よりも早く出発しなければならない場合。
- (2) 職務終了後速やかに帰路についたとしても21時までに帰着できない場合。



6 宿泊料は次の場合に支給し、1泊につき12,000円を上限とし、支払い証明を提示することにより実費を支給することができる。

- (1) 目的とする場所へ開始時刻のおおむね30分前までに到着するために、朝7時よりも早く出発しなければならない場合。
- (2) 職務終了後速やかに帰路についたとしても21時までに帰着できない場合。

## 専門別活動報告

### 1 総務部

#### 1) 諸会議

(1) 定期総会 平成 29 年 5 月 28 日 (日) 会場 島根県立中央病院 (出雲市)

- ・平成 28 年度経過報告
- ・平成 28 年度決算報告
- ・会計監査報告
- ・平成 29・30 年度役員について

出席者 79 名 委任状 238 名 (会員総数 424 名)

#### (2) 理事会

第 1 回 平成 29 年 5 月 28 日 (日) 会場 島根県立中央病院 (出雲市)

##### 理事役職決定

- ・総会で承認された 15 名の理事の役職を決定
- ・会長に立候補した三島清司が承認され、以下の通り役職が決定

会長	三島 清司	島根大学医学部附属病院
副会長 (学術担当)	錦織 昌明	松江赤十字病院
副会長 (総務・企画担当)	領家 敬子	島根県立中央病院
専務理事 (事務局長)	荒木 剛	島根大学医学部附属病院
常務理事 (西部地区長/広報)	恒松 巧	島根県済生会江津総合病院
常務理事 (総務部長)	高野 智晴	松江赤十字病院
常務理事 (企画部長)	渡辺 仙子	松江生協病院
常務理事 (学術部長)	鳥谷 悟	松江市立病院
常務理事 (経理部長/企画)	新田 江里	島根大学医学部附属病院
理事 (広報)	赤沼 佳子	島根県立中央病院
理事 (企画部/広報)	角 和子	松江市医師会検査センター
理事 (学術部/広報)	角 瑞穂	松江市立病院
理事 (学術部)	朝倉 弘司	松江市立病院
理事 (西部地区/学術部)	豊田 健治	益田地域医療センター医師会病院
理事 (西部地区/企画部)	吉岡 豊道	益田赤十字病院
監事	高橋 辰雄	出雲市総合医療センター
監事	横田 牧子	島根県環境保健公社

- ・会員には翌日役職一覧をメール・FAX で送り周知する

##### 報告事項

総務・会員の動向 429 名 (継続 412 新規 17) (平成 29 年 5 月 25 日現在)

- ・役員名簿の確認 (氏名、連絡先等、間違いが無いか確認)
- ・新役員は事務局に印鑑を保管する (事務局で購入)
- ・役員改選のご挨拶と同時に事務所移転のお知らせをする  
(正式に事務所を移転する為、封筒等の住所も変更する)

学術・5 月 13 日 (土) 臨床微生物部門研修会終了 参加者 26 名

##### 審議事項

#### 1. 定款細則について (別紙参照)

- ・定款細則 (別紙青文字の部分について) 現状に合わせたものに変更・・・承認
- ・島根医学検査投稿規程改訂・・・承認

投稿原稿の最終盤を学術部がテキスト形式にする・・・承認

## 2. 中四国支部医学検査学会について

2019年（平成31年）の日臨技中四国支部医学検査学会は島根県が担当

- ・学会事務局 松江赤十字病院
- ・学会実行委員 実行委員長 錦織昌明氏（松江赤十字病院）  
事務局長 青戸正樹氏（松江赤十字病院）  
経理局長 見山晋一氏（松江赤十字病院）・・・承認

### ・今後の動き

中四国支部学会 山口への視察

開催日：平成31年

会場：島根県民会館（10月～11月辺りで他の学会の予定日を踏まえて検討）

## 3. 表彰審査委員会の任期満了（2年）による交代について

現在：小池美貴男、角敦子、森山英彦、藤原誠、錦織昌明（敬称略）

退職者、役職変更のため、見直しが必要

（新）荒木 剛（事務局長）は確定

次回理事会までに決定（事務局からメールで推薦依頼）

## 4. 日臨技事業計画について（別紙参照）

### （1）第4回「地域ニューリーダー育成講習会」の開催について

- 過去参加者 第1回 公田幸子氏（島根県立中央病院）
- 第2回 恒松 巧氏（島根県済生会江津総合病院）
- 第3回 青戸正樹氏（松江赤十字病院）
- 第4回 今年度

事務局宛にメールで推薦

### （2）都道府県主催「次世代ニューリーダー育成講習会」について

詳細、具体的な事が判明してから相談

### （3）「初級・職能開発講習会」の開催依頼（日臨技主催）について

担当：総務部

卒後3～5年の会員対象

### （4）「医療現場における職能向上の為の検査技師育成講習会」について

事務局宛にメールで推薦

### （5）全国「検査と健康展」について

担当：企画部

## 5. その他

- ・認知症研修会開催：岡崎亮太氏（島根大学医学部附属病院）講師 来年度開催予定
- ・第6回島根県医学検査学会、精度管理報告会、3月同日開催予定
- ・合同セミナーの位置付けを考える
- ・「検査と健康展」は出雲で開催予定
- ・浜田市健康フェスティバル（県立大学） 10月半ば開催予定

事務局より

- ・会長、各部長は「平成 29 年度事業計画案」の作成依頼（6 月 16 日〆切）
- ・「平成 29 年度事業計画案」は次号の島臨技ニュースで会員に周知する
- ・メールチェックをこまめにお願ひしたい
- ・理事会での検討事項、報告事項などは事前に事務局へ連絡

第 2 回 平成 29 年 7 月 14 日（金） 会場 島根大学医学部附属病院（出雲市）  
報告事項

- 総務・会員の動向 440 名（継続 409 新規 31） 平成 29 年 7 月 14 日現在
- ・新年賀会 平成 30 年 1 月 20 日（土） ホテル白鳥にて開催予定
  - ・新 HP を 8 月よりスタートできるよう、現在準備中

企画 【検査と健康展】

- ・10 月 22 日（日）にイオンモール出雲にて検査と健康展を開催
- ・血管年齢測定、骨密度測定は決定

学術 【開催予定の研修会】

- ・8 月 6 日（日） 生物化学分析部門実技研修会（承認済）
- ・9 月 2 日（土） 染色体・遺伝子部門研修会（承認済）
- ・10 月 9 日（月・祝）輸血細胞治療部門研修会（承認済）
- ・12 月 2 日（土）生理部門（呼吸機能検査）研修会（申請書後日）

西部 【浜田健康フェスティバル】

- ・10 月 22 日（日）浜田市総合福祉センターにて開催
- ・例年通り血圧脈波測定にて参画

（本年はメーカーからの機器借用が困難な為、江津総合病院の機器を使用予定）

【第 6 回島根県医学検査学会】

- ・平成 30 年 3 月 4 日（日）開催
- ・同日午前中に精度管理報告会も開催。ランチョンセミナーを予定
- ・会場は大田の「あすてらす」を予定していたが、9 月にならないと予約が出来ない点、駐車場が少ない点を考慮し、出雲市民会館 301 会議室で開催

学会準備委員会（仮称） 正式名称については 30 年に元号が発表になってから変更

【平成 31 年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会（第 52 回）】

開催日：2019 年（平成 31 年）11 月 2 日（土）～11 月 3 日（日）

会場：島根県民会館（中ホールとリハーサルスタジオを除く全館）

※両日、島根県高校生演劇大会が既に入っていたため

レセプションはくにびきメッセでケータリング予定

協力業者：・有限会社 アクティブ・プロ（米子市のイベント会社）に学会運営を  
依頼（平成 27 年（第 48 回）の鳥取県での中四国学会運営会社）

・東部トップツアーズ株式会社に宿泊等の依頼

会長 別紙にて

- ・日本臨床検査技師連盟執行委員会 報告（錦織支部長一参加）
- ・日臨技中四国支部幹事会 報告（錦織副会長一参加）

## 審議事項

1. 島臨技サーベイにおける、日臨技データ標準化事業システム（JAMTQC）使用について
  - ・島臨技サーベイの解析内容を充実（施設別報告書の作成、SDI 表示等）させ、かつ、実務委員の負担減のため、本年度より日臨技サーベイのシステム（JAMTQC）を使用
  - ・年間費用は初年度 20 万円、2 年目以降 10 万円
  - ・各種文書（請求書・領収書・参加証等）登録に初年度 5 万円
  - ・システム登録最速で 1 カ月後なる為、今年度の実施日は 11 月頃の予定
  - ・デメリットとしては記述式の物がやりにくくなる可能性有り
2. 学会準備委員会（仮称）について
  - ・正式名称は？ 「学会実行委員会」
  - ・メンバーは？ 理事、部門長をはじめ、徐々に人数増員
3. 各種推薦者について
  - 《表彰審査委員会》 + 事務局長  
角隆氏 青山真理氏 糸賀真理氏 児玉るみ氏 4 名に打診
  - 《地域ニューリーダー育成講習会》  
島根大学医学部附属病院 新田江里氏
  - 《初級・職能開発講習会》  
公募の上、後日決定
  - 《医療現場における職能向上の為の検査技師育成講習会》  
松江赤十字病院 青山真理氏

第 3 回 平成 29 年 10 月 13 日（金） 会場 島根大学医学部附属病院（出雲市）  
報告事項

- 総務・会員の動向 445 名（継続 409 新規 36）平成 29 年 10 月 12 日現在
- ・新 HP 開始は 11 月からの予定
  - ・会長、副会長、専務理事、常務理事は半期（10 月末まで）の仕事内容の提出

### 企画 【検査と健康展】

- ・10 月 22 日（日） イオンモール出雲にて開催
- ・内容は「骨密度測定」「血管年齢測定」「肺活量測定」「医師による健康相談」「子供用白衣・ナース服を着て写真撮影コーナー」「パンフレット配布・パネル展示」
- ・実務委員 16 名出席予定

### 学術 【研修会報告】

- ・8 月 6 日（日） 生物化学分析部門実技研修会 13 名参加
- ・9 月 2 日（土） 染色体・遺伝子部門研修会 13 名参加
- ・10 月 9 日（月・祝） 輸血細胞治療部門研修会 37 名参加

### 【開催予定の研修会】

- ・12 月 2 日（土） 生理部門（呼吸機能検査）研修会（承認済み）

### 西部 【浜田市健康福祉フェスティバル】

- ・10 月 22 日（日） 浜田市総合福祉センターにて開催
- ・実務委員 6 名出席予定（前日準備 2 名）

- ・45名程度の予約制で血圧脈波測定と検査説明を実施予定

【第6階島根県医学検査学会】

- ・平成30年3月4日（日） 出雲市民会館301会議室にて開催
- ・後日演題登録のお知らせを配信するので、各施設奮って登録をお願いしたい

学会実行委員会

- ・山口学会に参加する人は、広さ、参加人数、その他気の付いた事等をチェックする
- 会長・8月に県医師会、県看護協会、県内の顧問をお願いしている病院長に挨拶に回った
- ・ニッポーから、島臨技が反社会的勢力でないことの確約書の提出を求められ、提出した。今後他社からも要請があれば同様の対応をする

その他 【水戸塾報告】 高野智晴氏

- ・平成29年6月18日 千葉県で行われた全国医学検査学会で行われた人材育成ワークショップ「水戸塾」の参加報告

【日臨技講習会参加者】

- ・地域ニューリーダー講習会参加者 新田江里氏（島根大学）
- ・検査説明講習会参加者 青山真理氏（日赤）

審議事項

1. 開催予定の研修会

30年1月27日 病理細胞部門研修会（別紙）・・・承認

2. 「島根医学検査」論文について

現在6題の応募だが題数的に良いか？・・・承認

総説については以前メーカーの方に執筆を依頼したこともある

それも含めて学術部で検討する

3. 島根県医学検査学会について 申請書（別紙）・・・承認

・同日午前中に精度管理報告会も開催。ランチョンセミナーを予定・・・承認

《ランチョンセミナーを依頼するメーカーについて》

西部地区長 恒松氏に一任（今までと重ならない業者で一考）

H28 和光純薬工業（株） H27 アボットジャパン（株）

H26 富士レビオ（株） H25 無し

H24 シスメックス（株） H23 （株）シノテスト

《座長について》

昨年は出雲市の施設より3名選出したので、本年度は松江市の施設を希望・・・承認

4. その他

・12月2日（土）松江市立病にて院緩和ケア市民講座の後援依頼あり・・・承認

・施設連絡会議の内容について（1月20日 ホテル白鳥で新年賀会の前）

案：ISOを含めた内容とし、会長より奥田勲先生（つくばi-Laboratory）に講師を依頼する・・・承認

第4回 平成30年3月23日（水） 会場 島根大学医学部附属病院（出雲市）

報告事項

総務・会員の動向 441名（継続405 新規36）平成30年3月20日現在

- ・定期総会を平成 30 年 6 月 10 日（日）に出雲で開催予定
- ・各部長は今年度の事業報告と活動報告書を 4 月 20 日（金）までに事務局へ
- ・定款第 27 条の 6 に従い別紙により、会長及び業務執行理事の執行状況の報告
- ・1 月 20 日開催の施設連絡会議について、別紙により高野より報告

経 理 ・ 4 月 4 日（水）島根大学医学部附属病院にて会計監査を予定

学 術 【研修会報告】

- ・ 12 月 2 日（土） 生理検査部門研修会 54 名参加
- ・ 1 月 6 日（土） 臨床一般部門研修会 45 名参加
- ・ 1 月 20 日（土） 施設代表者講習会 30 名参加
- ・ 1 月 27 日（土） 病理細胞部門研修会 29 名参加
- ・ 1 月 28 日（日） 輸血細胞治療部門研修会 33 名参加
- ・ 3 月 3 日（土） 臨床微生物部門研修会 9 名参加
- ・ 3 月 21 日（水・祝） 臨床総合部門研修会 18 名参加

【精度管理報告会】

- ・ 3 月 4 日（日） 出雲市民会館にて開催 99 名参加

【次年度の部門長人選について】

- ・ 選出施設に偏りがある

西 部 【第 6 回島根県医学検査学会】

- ・平成 30 年 3 月 4 日（日） 出雲市民会館 301 号室にて開催
- ・ 11 演題 99 名参加
- ・ランチョンセミナーは「ロシュ・ダイアグノスティックス」の赤松康宏講師  
「医療環境の変化と検査室の方向性～2018 年度 診療報酬改定を見据えて～」

学会実行委員会

- ・ 次回 6 月 10 日（総会時）予定

会 長 【日臨技全国幹事連絡会議（平成 30 年 2 月 3 日）報告】

1. H30 年度事業計画（案）

- 1) 精度保証事業の再構築
- 2) 卒後 10 年目までの会員を中心に初級・職能開発講習会を H31 年度までに全国で開催
- 3) 地域ニューリーダー育成事業の継続
- 4) 学会運営規定の再構築と各種認定研修会開催に向けた検討
- 5) e-learning の活用推進
- 6) 検体採取講習会 5 年目（H31 年）以降は教育機関での実施を検討中
- 7) 賠償責任保険の充実
- 8) WEB 会議システムの導入に向けた調査・検討

2. H30 年度都道府県技師会との関連事業

- 1) 都道府県技師会主催事業
  - (ア) 都道府県技師会主催事業 生涯教育研修助成
  - (イ) 都道府県技師会ニューリーダー育成講習会
- 2) 日臨技・都道府県技師会共同事業
  - (ア) 検査と健康展

- (イ) 日臨技精度管理結果サポート事業助成
- (ウ) 地域ニューリーダー実践講習会 過去4名の受講者対象
- (エ) 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会(新事業:検査説明継続事業)
- (オ) 初級・職能開発講習会 (支部で数県)

3. その他 (全国学会)

- 1) 第67回学会 浜松
- 2) 第68回学会 下関
- 3) 第69回学会 北日本支部

その他 【地域ニューリーダー研修会報告】 新田江里氏

1月に開催の「地域ニューリーダー研修会」 参加の新田氏から参加報告

審議事項

1. LOVE49 について・・・承認

島根県細胞検査士会より「子宮頸がん予防・検診啓発活動 LOVE49プロジェクト」についての共催依頼あり。協力内容は技師会より5～10名の人員派遣。人員の旅費、日当を技師会負担で、それ以外の金銭、物品の協力依頼はなし

日時：平成30年4月7日(土) 10:00～16:00

会場：イオンモール出雲 1階もめんコート

内容：別紙にて説明

2. 平成30年度予算について・・・承認

別紙にて報告

3. 平成30年度総会について・・・決定

日程：平成30年6月10日(日)

会場：島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 カンファレンスルームだんだん

4. サンメディア(東京)よりの刊行物閲覧の件・・・承認

5. 認知症の講習会Bの開催・・・承認

- ・昨年度日臨技主催の認知症講習会Aに参加した岡崎氏(島根大学)を中心に
- ・島根県(島根大学)で7月21日、22日に講習会を予定
- ・糸原氏(松江日赤)に手伝ってもらい、総合部門と共同開催予定

2) 活動

(1) 施設責任者講習会

日時 平成30年1月20日(土) 15時00分～16時30分

会場 ホテル白鳥 鶴の間

内容 ・技師連盟について

・施設認証制度について

・講演：「これからの検査室に求められるもの

～今回の法改正を踏まえて～

奥田 勲 講師 (i-Laboratory LLP)

参加者 30名

(2) 新年賀会

日 時 平成 30 年 1 月 20 日 (土)  
会 場 ホテル白鳥  
参加者 島臨技会員 36 名 賛助会員 38 名

(3) ホームページリニューアル

11 月より正式にスタート

## 2 企画部

### 公益活動

(1) 子宮頸がん予防啓発活動 (LOVE 49)

日 時 平成 29 年 4 月 9 日 (日) 14 時～17 時  
内 容 パンフレット配布等  
会 場 第 1 会場 イオンモール出雲  
(実務委員) 吉田 寛 幸 (出雲市民病院)  
矢田恵梨香 (島根大学医学部附属病院)  
中川 聡 (島根県立中央病院メディエンス検査室)  
石岡 秀子・糸賀 真理・公田 幸子・武田 典子  
信藤真理子・多久和昇吾 (島根県立中央病院)

(2) 検査と健康展

日 時 平成 29 年 10 月 22 日 (日)  
会 場 イオンモール出雲 2F いかこいダイニング横  
内 容 1.骨密度検査 2.血管年齢測定 3.肺活量測定  
4.医師による健康相談 5.白衣で写真コーナー (子供用)  
6.パネル展示・パンフレットの配布  
実務委員 公田 幸子・領家 敬子・石岡 秀子・大久保雄太 (島根県立中央病院)  
糸賀 真人・永田 智紀・片 寄 充 男 (島根県立中央病院)  
渡辺 仙子・岸本 明子・河角久美子 (松江生協病院)  
新田 江里・吉田 有里 (島根大学医学部附属病院)  
朝倉 弘 司・大野 真 樹 (松江市立病院)  
柳 楽 治 希・糸原 智 生 (松江赤十字病院)  
角 和 子 (松江医師会検査センター) 原田 結 (出雲徳洲会病院)  
狩野ひかり (ヘルスサイエンスセンター島根)  
小林 芳友 (島根県立中央病院メディエンス検査室)  
来 場 者 約 160 名

### 配布物事前袋詰め作業

青山 恵子・細木 政利・河角久美子・荒川知恵子・石川 理 恵  
奥 林 夏 希・今 岡 千 春・足立明佑夏 (松江生協病院)

### 3 西部地区

#### (1) 2017 浜田市健康福祉フェスティバル

日 時 平成 29 年 10 月 22 日 (日)  
会 場 浜田市総合福祉センター  
内 容 血圧脈波検査 (ABI) の実施と結果説明  
実務委員 藤原 沙季・和田 進 (益田赤十字病院)  
佐々木 瞳・吉岡 豊道 (益田赤十字病院)  
岩谷 幸 (大田市立病院)  
恒松 巧 (島根県済生会江津総合病院)  
受 験 者 34 名

#### (2) 第 6 回 島根県医学検査学会

日 時 平成 30 年 3 月 4 日 (日)  
会 場 出雲市民会館 301 会議室  
演 題 数 11 演題  
参 加 者 99 名

### 4 広報部

#### 島臨技ニュース

No. 149 (平成29年 7月)

会長就任挨拶、新年度役員、事業計画、総会報告、事業報告、表彰、他 (P 14)

No. 150 (平成30年 1月)

事業報告、北尾前会長厚生労働大臣表彰、役員紹介、会議報告、他 (P 16)

No. 151 (平成30年 3月)

会長挨拶、施設代表者会議、新年賀会、研修会報告、役員紹介、他 (P 14)

### 5 学術部

#### 1) 学術各賞の表彰について

##### 最優秀論文賞

福間 弘行 島根県立中央病院メディエンス検査室  
『島根県内の施設基準範囲と共用基準範囲との比較』

##### 最優秀発表者賞

勝部 瑞穂 島根大学医学部附属病院  
『頸動脈エコー検査の血流波形パターンが診断の契機となった大動脈解離症例』  
(第 65 回日本医学検査学会)

##### 最多研修会参加者 (8 回)

見山 晋一 松江赤十字病院

## 2) 研修会

### 1. 臨床微生物部門研修会

日 時 平成 29 年 5 月 13 日 (土) 13:30~16:00

会 場 ビッグハート出雲 レセプションスペース

内 容 「血培機器の自動化がもたらすメリット」

講師：シスメックス株式会社

山下 正 先生

「見直そう！薬剤耐性菌の判定と対応」

講師：シスメックス株式会社

吉田 弘之 先生

参加人数 26 名

### 2. 生物化学分析部門実技研修会

日 時 平成 29 年 8 月 6 日 (日) 9:00 ~16:30

会 場 島根大学医学部実習棟 3 階 生命科学実習室・講義室

内 容 「1 ポイント法、2 ポイント法による基質濃度測定」

「過酸化水素・POD 系試薬調製および 2 ポイント法による基質濃度測定」

講師：倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科教授

藤本 一満 先生

参加人数 14 名

### 3. 染色体・遺伝子部門研修会

日 時 平成 29 年 9 月 2 日 (土) 13:30~16:00

会 場 島根大学医学部附属病院 カンファレンスルームだんだん

内 容 「LAMP 法の基本」

講師：栄研化学株式会社マーケティング推進室

酒井 栄一 先生

「医療分野における LAMP 法の応用技術」

講師：栄研化学株式会社マーケティング推進室

酒井 栄一 先生

講師：島根大学医学部附属病院 検査部

馬庭 恭平 技師

「実践 プライマー設計講習」

講師：栄研化学株式会社マーケティング推進室

酒井 栄一 先生

参加人数 13 名

### 4. 輸血細胞治療部門研修会

日 時 平成 29 年 10 月 9 日 (月・祝) 13:00~16:00

会 場 ビッグハート出雲 黒のスタジオ

内 容 「直接抗グロブリン試験の基礎と考え方」

講師：株式会社オーソクリニカルダイアグノスティックス

イムノヘマトロジー事業部・テクニカルソリューションセンター

岩本 泉 先生

「症例検討会」

パネリスト：益田赤十字病院 検査部 大井 幸子技師  
島根県立中央病院 検査技術科 領家 敬子技師  
松江市立病院 検査部 朝倉 弘司技師

参加人数 37名

5. 臨床生理部門研修会

日時 平成 29 年 12 月 2 日 (土) 13:00~16:15  
会場 ビッグハート出雲 茶のホール  
内容 「呼吸機能検査講習会」  
肺活量、努力性肺活量、残気量、肺拡散能、クロージングボリューム、  
呼吸抵抗検査(モストグラフ)、FeNO(呼気NO)検査について  
講師：チェスト株式会社 西貝 学 先生

参加人数 54名

6. 臨床一般部門研修会

日時 平成 30 年 1 月 6 日 (日) 15:00~17:30  
会場 ビッグハート出雲 茶のホール  
内容 「尿中有形成成分分析装置の有用性について」  
講師：シスメックス株式会社 学術サポート課 岸本 貴志 先生  
「上皮と異型細胞」  
講師：広島赤十字原爆病院 検査部 山下 美香 先生

参加人数 48名

7. 病理細胞部門研修会

日時 平成 30 年 1 月 27 日 (土) 13:30~16:50  
会場 島根大学医学部附属病院 カンファレンスルームだんだん  
内容 「一般的な特殊染色と免疫染色の意義について」  
講師：島根大学医学部器官病理学講座 丸山 理留敬 先生  
「固定、包理、薄切 ～如何すれば良好な切片が得られるか～」  
講師：サクラファインテックジャパン株式会社 末吉 徳芳 先生

参加人数 29名

8. 輸血細胞治療部門研修会

日時 平成 30 年 1 月 28 日 (土) 13:00~15:30  
会場 ビッグハート出雲 茶のスタジオ  
内容 「血小板輸血のすべて」  
講師：島根県赤十字血液センター 学術品質情報課  
佐伯 昌与 先生

「平成 29 年度精度管理調査報告会」

講師：益田赤十字病院 検査部

齋藤 純子 技師

雲南市立病院 検査部

山本 啓子 技師

松江生協病院 臨床検査科

天野 美千子 技師

参加人数 36 名

9.臨床微生物部門研修会

日 時 平成 30 年 3 月 3 日（土） 14：00～16：10

会 場 浜田医療センター 2 階会議室①

内 容 「耐性菌の迅速報告について」

「CLSI の変更点について」

講師：栄研化学株式会社 営業統括部 マーケティング推進室

山口 重人 先生

参加人数 9 名

10.臨床総合部門研修会

日 時 平成 30 年 3 月 21 日（日） 13：00～14：30

会 場 松江赤十字病院 6 階会議室 1

内 容 「救急法について」

講師：松江赤十字社 島根県支部 事業推進課

澤田 和憲 先生

参加人数 18 名

## 平成 29 年度 生涯教育一覽表

開催日時	科目	行事名	人数	点数
平成 29 年				
4 月 9 日	公益活動	LOVE49 in 出雲	24	基礎 20
5 月 13 日	検体検査	臨床微生物部門研修会	26	専門 20
5 月 28 日	組織活動	平成 29 年度 定期総会	89	基礎 30
6 月 3 日	検体検査	第 1 回 出雲血液カンファレンス	46	専門 20
8 月 6 日	検体検査	生物化学分析部門実技研修会	13	専門 20
9 月 2 日	検体検査	染色体・遺伝子部門研修会	13	専門 20
10 月 9 日	検体検査	輸血検査研修会	34	専門 20
10 月 22 日	公益活動	平成 29 年度 全国検査と健康展	16	基礎 20
10 月 22 日	公益活動	浜田市健康福祉フェスティバル	6	基礎 20
12 月 2 日	生体検査	生理検査研修会	53	専門 20
平成 30 年				
1 月 6 日	検体検査	一般検査研修会	45	専門 20
1 月 20 日	管理運営	施設代表者講習会	30	基礎 20
1 月 27 日	生体検査	病理細胞部門研修会	29	専門 20
1 月 28 日	検体検査	輸血検査研修会	33	専門 20
3 月 3 日	検体検査	臨床微生物部門研修会	9	専門 20
3 月 4 日	生体検査	平成 29 年度 精度管理報告会	97	専門 20
3 月 4 日	学会関係	第 6 回島根県医学検査学会	97	基礎 20
3 月 21 日	医学の基礎	臨床検査総合部門研修会(救急法)	18	基礎 20

平成 29 年度 名誉会員、参与及び顧問 (順不同、敬称略)

顧問	木谷光博	益田赤十字病院
顧問	小阪真二	島根県立中央病院
顧問	長井篤	島根大学医学部附属病院
顧問	紀川純三	松江市立病院
顧問	中澤芳夫	島根県済生会江津総合病院
顧問	秦公平	松江赤十字病院
名誉会員	榎野長蔵	自宅会員
名誉会員	岡喜之助	自宅会員
名誉会員	下瀬洋一	自宅会員
参与	下瀬洋一	自宅会員

平成 29 年度 委員会委員

1 表彰 (賞・罰) 審査委員会

委員長	角隆	松江市立病院
委員	糸賀真理	島根県立中央病院
	兒玉るみ	島根大学医学部附属病院
	青山真理	松江赤十字病院
	荒木剛	島根大学医学部附属病院

2 役員推薦委員会

委員長	鳥谷悟	松江市立病院
委員	吉野功	島根大学医学部附属病院
	石岡秀子	島根県立中央病院
	青戸正樹	松江赤十字病院
	高橋久美子	松江生協病院
	野津礼子	大田市立病院

3 専門委員会

1) 「島根医学検査」編集委員会

委員長	鳥谷悟	松江市立病院
委員	朝倉弘司	松江市立病院
	角瑞穂	松江市立病院
	錦織昌明	松江赤十字病院

2) 都道府県標準化委員会

	鳥谷悟	学術部長
	福間弘行	精度管理委員長
	野津吉友	基幹施設代表者
	錦織昌明	基幹施設代表者
	野畑亜希子	生物化学分析部門長
	坂根聡	臨床血液部門長

#### 4 部門委員会

##### 1) 学術部

###### 部門別研究班

###### 生物化学分析部門

部門長 野畑 亜希子 島根大学医学部附属病院

副部門長 岩田 祐紀 松江赤十字病院

副部門長 平岡 健吾 NHO 浜田医療センター

###### 臨床一般部門

部門長 定方 智美 島根大学医学部附属病院

副部門長 横田 友理子 公立邑智病院

副部門長 原 康洋 松江赤十字病院

###### 臨床血液部門

部門長 坂根 聡 島根県立中央病院メデイエンス検査室

副部門長 勝部 瑞穂 島根大学医学部附属病院

副部門長 樋ヶ 佳子 大田市立病院

###### 臨床微生物部門

部門長 和久利 美帆 島根県立中央病院メデイエンス検査室

副部門長 采原 隆志 NHO 浜田医療センター

副部門長 岩間 修平 雲南市立病院

###### 輸血細胞治療部門

部門長 天野 美千子 松江生協病院

副部門長 山本 啓子 雲南市立病院

副部門長 齊藤 純子 益田赤十字病院

###### 病理細胞部門

部門長 長崎 雅幸 島根大学医学部附属病院

副部門長 松原 真奈美 島根県立中央病院

副部門長 田中 達夫 松江赤十字病院

###### 染色体・遺伝子部門

部門長 平井 由紀 松江市立病院

副部門長 宍戸 優 NHO 浜田医療センター

副部門長 馬庭 恭平 島根大学医学部附属病院

###### 臨床生理部門

部門長 武田 典子 島根県立中央病院

副部門長 (画像診断) 福間 麻子 島根大学医学部附属病院

副部門長 (循環呼吸生理) 徳田 憲治 益田赤十字病院

副部門長 (神経生理) 信藤 真理子 島根県立中央病院

###### 臨床検査総合部門

部門長 青戸 正樹 松江赤十字病院

副部門長 小池 尚司 安来市立病院

副部門長 吉岡 豊道 益田赤十字病院

精度管理委員会

会 長	三 島 清 司	島根大学医学部附属病院
責 任 者	鳥 谷 悟	松江市立病院
委 員 長	福 間 弘 行	島根県立中央病院メディエンス検査室
副 委 員 長	足 立 絵 里 加	島根大学医学部附属病院
学識経験者	長 井 篤	島根大学医学部附属病院検査部長

精度管理実務委員会

委 員	野 畑 亜 希 子	島根大学医学部附属病院
	平 岡 健 吾	NHO浜田医療センター
	浜 村 寛	出雲市民病院
	石 倉 純 子	松江生協病院
	大 井 幸 子	益田赤十字病院
	汐 田 晋 也	島根県立中央病院メディエンス検査室
	高 井 康 則	高鳥クリニック
	松 本 昌 也	島根県済生会江津総合病院
	岩 田 祐 紀	松江赤十字病院
	岡 崎 亮 太	島根大学医学部附属病院
	天 野 美 千 子	松江生協病院
	山 本 啓 子	雲南市立病院
	齊 藤 純 子	益田赤十字病院
	定 方 智 美	島根大学医学部附属病院
	横 田 友 理 子	公立邑智病院
	原 康 洋	松江赤十字病院
	坂 根 聡	島根県立中央病院メディエンス検査室
	勝 部 瑞 穂	島根大学医学部附属病院
	樋 ヶ 佳 子	大田市立病院
	山 本 貴 子	松江赤十字病院
	足 立 絵 里 加	島根大学医学部附属病院
	中 島 美 紀	益田赤十字病院
	武 田 典 子	島根県立中央病院
	徳 田 憲 治	益田赤十字病院
	福 間 麻 子	島根大学医学部附属病院
	信 藤 真 理 子	島根県立中央病院
	平 井 由 紀	松江市立病院
	馬 庭 恭 平	島根大学医学部附属病院
	和 久 利 美 帆	島根県立中央病院メディエンス検査室
	長 崎 雅 幸	島根大学医学部附属病院
	松 原 真 奈 美	島根県立中央病院
	田 中 達 夫	松江赤十字病院
	馬 庭 祥 平	島根県済生会江津総合病院
	宍 戸 優	NHO浜田医療センター

(順不同)

## 2) 広報部

### 「島臨技ニュース」編集委員会

委員長	赤沼	佳子	島根県立中央病院
委員	角	瑞穂	松江市立病院
	角	和子	松江市医師会検査センター

## 5 関連各種委員および役員

### 中国四国支部臨床検査技師会

部門連絡責任者学術担当 鳥谷 悟 松江市立病院

### 部門連絡責任者

生物化学分析部門	野畑	亜希子	島根大学医学部附属病院
臨床一般部門	定方	智美	島根大学医学部附属病院
臨床血液部門	坂根	聡	島根県立中央病院メディエンス検査室
臨床微生物部門	和久利	美帆	島根県立中央病院メディエンス検査室
輸血細胞治療部門	天野	美千子	松江生協病院
病理細胞部門	長崎	雅幸	島根大学医学部附属病院
染色体・遺伝子部門	平井	由紀	松江市立病院
臨床生理部門	武田	典子	島根県立中央病院
臨床検査総合部門	青戸	正樹	松江赤十字病院

(順不同)

## 医学検査学会発表者

### 1. 第 66 回日本臨床医学検査学会（千葉） 平成 28 年 6 月 17 日（土）～18 日（日）

#### 一般演題発表

「心臓超音波検査にて急性心膜炎の経過を観察できた 2 症例」

高野 智晴 松江赤十字病院

「マルチプレックス PCR を用いた眼科領域病原微生物の検出～当院での使用経験」

松田 親史 島根大学医学部附属病院

### 2. 第 50 回中四国医学検査学会（山口） 平成 28 年 11 月 11 日（土）～12 日（日）

#### 【特別企画】

「フォローアップを重視した輸血検査精度管理調査の構築」

糸賀 真人 島根県立中央病院

「生化学・免疫血清検査における現状の問題点と知っておくべき確認試験」

岩田 祐紀 松江赤十字病院

#### 一般演題発表

「血液培養より *A. aphrophilus* と *S. constellatus* が

検出された化膿性椎間板炎の 1 症例」

平井 由紀 松江市立病院

「甲状腺穿刺吸引細胞診の不適正検体改善を目指して」

藤川 純子 島根大学医学部附属病院

「当院のアルブミン製剤使用状況の分析と適正化の推進」

吉田 知夏 NHO 浜田医療センター

「Rh 血液型不適合による新生児溶血性疾患の 1 症例」

見山 晋一 松江赤十字病院

「汎用自動分析装置を用いたメトトレキサート測定の実用について」

野畑 亜希子 島根大学医学部附属病院

「多項目自動血球分析装置 XN - 2000 による脳脊髄液測定の実用評価」

八木 綾子 松江赤十字病院

#### 一般演題座長

生理 福間 麻子 島根大学医学部附属病院

血液 天野 美千子 松江生協病院

免疫血清 平岡 健吾 NHO 浜田医療センター

病理・細胞 荒木 剛 島根大学医学部附属病院

一般 定方 智美 島根大学医学部附属病院

チーム医療 青戸 正樹 松江赤十字病院

一般演題発表

「多項目自動血球分析装置 XN-2000 による脳脊髄液測定のパフォーマンス評価」

八木 綾子 松江赤十字病院

「尿沈渣検査の院内勉強会の取り組み」

～臨床衛生検査技師会一般検査フォトサーベイの活用～

竹部 早央里 昌林会安来第一病院

「光学顕微鏡と偏光顕微鏡における関節液結晶成分同定の一致率」

横田 友理子 公立邑智病院

「LABOSPECT003 を用いたナノピア IL-2R の基礎的検討」

糸原 智生 松江赤十字病院

「三種におけるプロカルシトニン測定の見直し」

安井 亘 島根大学医学部附属病院

「自動免疫測定装置 cobas e411 の使用経験」

恒松 巧 島根県済生会江津総合病院

「当院で経験した血栓性血小板減少性紫斑病の一例」

小林 芳友 島根県立中央病院メディエンス検査室

「血液培養より *Abiotrophia defectiva* を分離した感染性心内膜炎の一症例」

柳樂 治希 松江赤十字病院

「乳腺原発悪性リンパ腫の一例」

久保 智子 NHO 浜田医療センター

「当院における内視鏡室と病理検査室の連携」

馬庭 祥平 島根県済生会江津総合病院

「筋萎縮性側索硬化症の診断の一助となった筋超音波検査」

糸原 奈奈 NHO 松江医療センター

一般演題座長

石倉純子 松江生協病院

鳥谷 悟 松江市立病院

高野智晴 松江赤十字病院

## 平成30年度 一般会計予算

款	項	目	平成29年度 予算額	平成30年度 予算額	前年度比増減	備考
会費収入			3,810,000	3,905,000	95,000	
	会費収入	島臨技会費	3,010,000	3,045,000	35,000	435名
		賛助会員会費	800,000	860,000	60,000	43社
事業収入			1,740,000	1,810,000	70,000	
	事業収入	広告収入	300,000	430,000	130,000	島根医学検査、島臨技ニュース、HP
		研修会参加費	400,000	350,000	△ 50,000	
		精度管理参加費	240,000	230,000	△ 10,000	40施設
		助成金	800,000	800,000	0	日臨技助成金
雑収入	雑収入	雑収入	10,000	15,000	5,000	預金利息、事務手数料他
繰越収入	繰越収入	前年度繰越金	3,295,645	3,400,000	104,355	
収入合計			8,855,645	9,130,000	274,355	

### 支出の部

款	項	目	平成29年度 予算額	平成30年度 予算額	前年度比増減	備考
事務費			3,550,000	3,500,000	△ 50,000	
	庶務費		2,140,000	2,090,000	△ 50,000	
		役員報酬	300,000	300,000	0	役員報酬
		人件費	1,100,000	1,100,000	0	事務職員人件費
		消耗品費	300,000	300,000	0	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通信費	200,000	200,000	0	電話、切手他
		備品費	170,000	170,000	0	コピー機リース料
		管理諸費	70,000	20,000	△ 50,000	支払い手数料、登記諸費用
	会議費		860,000	860,000	0	
		会議費	60,000	60,000	0	理事会他
		旅費交通費	800,000	800,000	0	理事会他
	事務所費	事務所費	500,000	500,000	0	家賃32,000円×12 光熱水道費5,000円×12
	雑費	雑費	50,000	50,000	0	
事業費			4,270,000	4,090,000	△ 180,000	
	総会費	総会費	100,000	120,000	20,000	議案集、会場費、講師料、記念品他
	精度管理費	精度管理費	700,000	700,000	0	試料代、発送料、実務委員日当
	学術活動費		1,650,000	1,650,000	0	
		学術活動費	1,200,000	1,200,000	0	合同セミナー、研修会
		会誌	450,000	450,000	0	島根医学検査、島根県医学検査学会抄録
	広報活動費		1,400,000	1,200,000	△ 200,000	
		島臨技ニュース	350,000	400,000	50,000	年4回発行
		広報活動費	550,000	300,000	△ 250,000	ホームページ関係
		地域活動費	500,000	500,000	0	検査と健康展、健康フェスティバル、他
	組織強化費		420,000	420,000	0	
		厚生費	300,000	300,000	0	会員慶弔費
		組織強化費	120,000	120,000	0	
予備費	予備費	予備費	400,000	400,000	0	
支出合計			8,220,000	7,990,000	△ 230,000	

区分	平成29年度 予算額	平成30年度 予算額	前年度比増減	備考
収入額	8,855,645	9,130,000	274,355	
支出額	8,220,000	7,990,000	△ 230,000	
差引額	635,645	1,140,000	504,355	

## 平成 30・31 年度 学術部門長・副部門長

### 生物化学分析部門

部 門 長	野 畑 亜 希 子	島根大学医学部附属病院
副部門長	岩 田 祐 紀	松江赤十字病院
副部門長	平 岡 健 吾	NHO 浜田医療センター
副部門長	岡 崎 亮 太	島根大学医学部附属病院

### 臨床一般部門

部 門 長	定 方 智 美	島根大学医学部附属病院
副部門長	横 田 友 理 子	公立邑智病院
副部門長	原 康 洋	松江赤十字病院

### 臨床血液部門

部 門 長	坂 根 聡	松江市立病院
副部門長	勝 部 瑞 穂	島根大学医学部附属病院
副部門長	古 瀬 裕 彦	松江生協病院

### 臨床微生物部門

部 門 長	馬 庭 恭 平	島根大学医学部附属病院
副部門長	采 原 隆 志	NHO 浜田医療センター
副部門長	兒 玉 綾 香	島根県立中央病院メディエンス検査室

### 輸血細胞治療部門

部 門 長	天 野 美 千 子	松江生協病院
副部門長	石 原 智 子	島根大学医学部附属病院
副部門長	吉 田 知 夏	NHO 浜田医療センター

### 病理細胞部門

部 門 長	長 崎 雅 幸	島根大学医学部附属病院
副部門長	田 中 達 夫	松江赤十字病院
副部門長	上 垣 真 由 子	島根大学医学部附属病院

### 染色体・遺伝子部門

部 門 長	三 河 由 佳	松江赤十字病院
副部門長	穴 戸 優	NHO 浜田医療センター
副部門長	樋 野 智	松江赤十字病院

### 臨床生理部門

部 門 長	福 間 麻 子	島根大学医学部附属病院
副部門長	原 法 子	島根県立中央病院
副部門長	下 垣 真 紀 子	島根県立中央病院
副部門長	門 永 陽 子	松江市立病院
副部門長	三 浦 久 枝	益田赤十字病院

### 臨床検査総合部門

部 門 長	永 田 智 紀	島根県立中央病院
副部門長	小 池 尚 司	安来市立病院

副部門長

吉岡

豊道

益田赤十字病院

## 平成30年度 精度管理委員会

委員長

福間 弘行

島根県立中央病院メディエンス検査室

副委員長

足立 絵里加

島根大学医学部附属病院

## 表 彰

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 永年職務精励者 表彰  
平成30年度 定期総会 (平成30年6月)

田村 克実	島根県立中央病院メディエンス検査室
岸本 明子	松江生協病院
糸賀 真理	島根県立中央病院
村上 ルミ	松江市立病院
渡部 由美	出雲市立総合医療センター
島津 徳子	出雲市立総合医療センター
原 良子	平成記念病院
野田 以登子	鹿島病院
石岡 秀子	島根県立中央病院
白名 ゆり	雲南市立病院
森川 祥史	NHO 浜田医療センター

(敬称略)

会 員 状 況 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

会 員 総 数	441 名
新(再)入会 員	28 名
転 入 会 員	7 名
転 出 会 員	11 名
退 会 会 員	13 名
賛 助 会 員	42 社

会 員 異 動 状 況

届出内容	氏名	勤務先:施設名称
再入会	松田 親史	島根大学医学部附属病院 検査部
再入会	坂本 広隆	社会医療法人清和会西川病院 検査室
再入会	小笠原 愛	松江赤十字病院 検査部
再入会	西村 美月	NHO松江医療センター 研究検査科
再入会	小豆澤 千恵子	松江赤十字病院 検査部
新入会	川島 史祥	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	盆子原 万里	医療法人陶朋会平成記念病院 臨床検査科
新入会	桑垣 志穂	松江市立病院 検査部
新入会	田原 歩華	財)島根県環境保健公社 健診事業部臨床検査課
新入会	大野 早紀	財)島根県環境保健公社 健診事業部臨床検査課
新入会	野村 有輝	出雲市民病院
新入会	片寄 梨子	出雲市立総合医療センター 臨床検査科
新入会	北村 拓也	安来市立病院 臨床検査室
新入会	上野 由希	島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	吉田 芽以	島根県立中央病院 検査技術科
新入会	吉春 奈緒	島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	原 優菜	医療法人沖縄徳洲会 出雲徳洲会病院検査科
新入会	福島 朱里	NHO浜田医療センター 臨床検査科
新入会	河上 衣舞妃	NHO浜田医療センター 臨床検査科
新入会	原田 結	医療法人沖縄徳洲会 出雲徳洲会病院検査科
新入会	大國 翼	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	藤原 宇志	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	服部 結子	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	中坂 文美	島根県立中央病院 検査技術科
新入会	岩本 佑樹	松江市立病院 検査部
新入会	平木 裕美	益田地域医療センター 医師会病院 診療部臨床検査科
新入会	吉田 恵梨子	NHO松江医療センター 研究検査科
新入会	常松 昂平	雲南市立病院 医療技術部検査技術科

届出内容	氏名	勤務先:施設名称
転入	門永 陽子	松江市立病院 検査部(鳥取県より)
転入	中村 由布子	島根県立中央病院 メディエンス検査室(京都府より)
転入	西村 俊直	NHO松江医療センター 研究検査科(広島県より)
転入	森川 祥史	NHO浜田医療センター 臨床検査科(高知県より)
転入	中藤 太一	NHO浜田医療センター 臨床検査科(山口県より)
転入	山口 麻美	社会医療法人昌林会 安来第一病院 検査科(鳥取県より)
転入	田村 克実	島根県立中央病院 メディエンス検査室(東京都より)
転出	屋城 俊夫	茨城県へ
転出	遠藤 竜也	茨城県へ
転出	尾川 洋治	広島県へ
転出	山代 承子	広島県へ
転出	谷口 由紀	大分県へ
転出	中井 稔	鳥取県へ
転出	服部 博明	鳥取県へ
転出	西井 千恵	鳥取県へ
転出	勝部 友加	鳥取県へ
転出	田中 順子	東京都へ
転出	崎谷 逸未	東京都へ
退会	細井 睦雄	隠岐広域連合立隠岐病院 検査技術科
退会	磯田 仁美	自宅会員
退会	伊達 三重子	邑智郡公立病院組合 公立邑智病院 検査科
退会	菅田 裕子	総合病院 松江生協病院 臨床検査科
退会	角 敦子	松江赤十字病院 検査部
退会	小野 智子	国民健康保険 飯南町立飯南病院 検査室
退会	錦織 二三枝	財団法人 島根県環境保健公社 出雲出張所 臨床検査係
退会	山下 由美	社会医療法人清和会 西川病院 検査室
退会	小海 志津子	自宅会員
退会	高橋 亮太	島根県立中央病院 メディエンス検査室
退会	丑久保 美寿々	島根県立中央病院 メディエンス検査室
退会	山口 一人	島根大学医学部附属病院 検査部
退会	原 恵子	松江市立病院 検査部

## 平成 29 年度 賛助会員

シスメックス株式会社 広島支店  
デンカ生研株式会社 広島営業所  
ニッポーメディカル株式会社 西日本営業部  
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社  
アークレイマーケティング株式会社 広島セールスアンドサービスオフィス  
フクダ電子岡山販売株式会社 出雲営業所  
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社  
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社 中国・四国営業所  
ラジオメーター株式会社 広島営業所  
栄研化学株式会社 広島営業所  
株式会社アキメディ  
株式会社エスアールエル松江  
株式会社カイノス  
株式会社医学生物学研究所 大阪営業所  
株式会社宮田薬品  
株式会社 LSI メディエンス 松江営業所  
株式会社日立ハイテクノロジーズ  
株式会社アイディエス 広島事務所  
極東製薬工業株式会社 中四国営業所  
ティーエスアルフレッサ株式会社  
積水メディカル株式会社 中国営業所  
東芝メディカルシステムズ株式会社 山陰支店  
日水製薬株式会社 広島営業所  
富士レビオ株式会社 中四国支店  
武藤化学株式会社 大阪営業所  
株式会社エイアンドティー  
和光純薬工業株式会社 中国営業所  
チェスト株式会社 広島営業所  
ベックマン・コールター株式会社 中四国営業部  
アボットジャパン株式会社 広島支店  
小西医療器株式会社 松江営業所  
関東化学株式会社 大阪支店ライフサイエンス部  
株式会社 ビー・エム・エル 松江営業所  
メディカルシステム株式会社  
東ソー株式会社 大阪支店  
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 ダイアグノスティックシステム事業部  
株式会社テクノメディカ 広島営業所  
有限会社友田大洋堂  
協和メデックス株式会社 広島営業所  
ノバ・バイオメディカル株式会社 大阪営業所  
シスメックス CAN 株式会社 大阪支店  
株式会社福山臨床検査センター 米子営業所

以上 42 社 (順不同)

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

平成 30 年度 定期総会議案書

平成 30 年 5 月 28 日 発行

発行者 三島 清司

発行所 一般社団法人 島根県臨床検査技師会

〒 690 - 0825 島根県松江市学園 2 丁目 23-15

キャステロット 102 号

TEL (0852) 20-2922 FAX (0852) 20-2933

E-mail : [shimane-amt@sanmedia.or.jp](mailto:shimane-amt@sanmedia.or.jp)

URL : <https://shimane-amt.org/>

編集 三島清司、荒木剛、藤原 圭子